



家畜保健衛生所だより

R7.5.13

群馬県前橋市で豚熱（CSF）発生（国内 99 例目） 愛媛県西条市の野生イノシシでも CSF 確認！！

5月9日、群馬県前橋市の養豚農場においてCSFの患畜が確認されました。
群馬県の養豚場では4月4日の同市での発生に続き、13例目となります。

【発生農場の概要】

- ・ 農場所在地 群馬県前橋市
- ・ 飼養頭数 約460頭
- ・ 経緯 5月8日:農場から死亡豚数が増加しているとの通報があり検査を実施。
CSFの疑いが生じたため国※による精密検査を実施。
5月9日:患畜決定（精密検査陽性）。 ※農研機構動物衛生研究部門

また、5月12日には、西条市で捕獲された野生イノシシ2頭でもCSF感染が確認されました(県内7、8例目)。

暖かくなり野生イノシシの活動が活発化する時期であることに加え、連休中の人やモノの移動によってもウイルスが拡散している可能性があります。

農場へのCSFウイルスの拡散・侵入リスクが高まる状況にあります。野生動物の侵入防止対策や出入りの際の消毒等の飼養衛生管理及び早期発見・早期通報の徹底をお願いします！

◎適時・適切なワクチン接種が重要です。

飼養衛生管理を徹底の上で、適切なワクチン接種を行ってください。

◎農場内・豚舎内へのウイルス侵入防止対策について再点検を！

ワクチン接種しても全ての豚が免疫を獲得できるわけではありません。

農場の対策を再点検し、強化・徹底をお願いします。

◎飼養豚に異状がないか、日々の健康観察をお願いします。

CSF は、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。

発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等の異状がないか、毎日確認し、異状がみられた場合には、すぐに下記までご連絡ください。

中予家畜保健衛生所

電話 089-990-1333

携帯 090-6282-6129（夜間・休日）